

研究協力者募集

成人例・慢性例の神経性やせ症に対する新たな治療法に関する研究

目的

この研究は、成人例・慢性例の神経性やせ症に対するピアサポーターと協働したオンライングループセラピーの有効性を科学的に検討するための予備的なデータを収集するための試験です。

対象者：以下の5つの項目に当てはまる方で、**先着36名**

1. 神経性やせ症もしくは、神経性やせ症部分寛解の診断がつく方で、BMIが14以上ある方。
2. 年齢が20歳～60歳までの方。
3. 主治医がいる場合は、主治医の許可を得られている方
4. Zoomを使ったオンライン通話が可能な方
5. 本研究への参加について、本人による同意書への署名により同意が取得できた方

*ただし、以下に当てはまる場合には、研究にご参加頂けません。

神経性やせ症以外の精神疾患が主体である方／重度の身体合併症がある方／体調が不安定、あるいは妊婦、自死の慮及び、自殺関連行動が認められる方／研究者が本研究に参加することが不適切であると判断した方

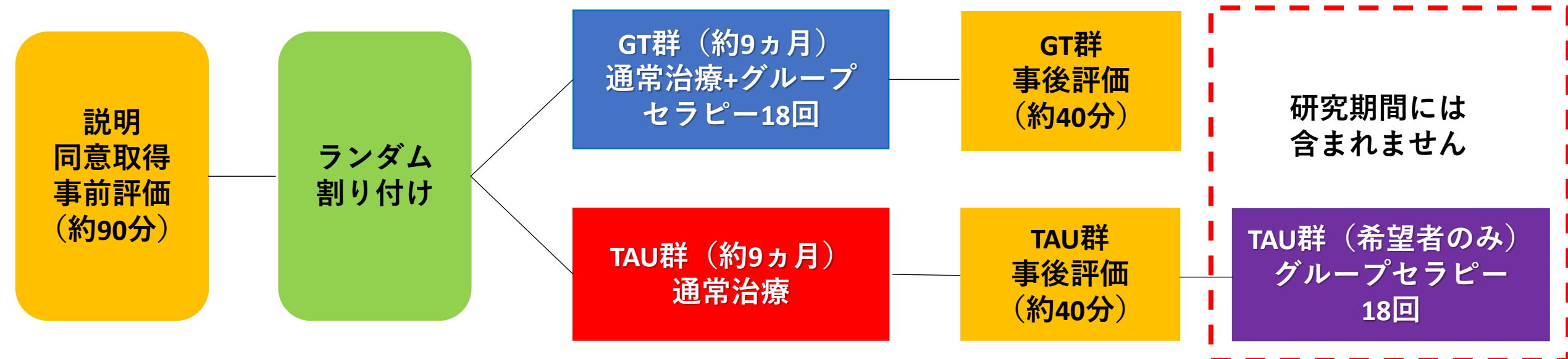


本試験の流れ

本試験では、説明を受けて研究参加に同意をして頂いた方を、これまでの治療等をそのまま継続して頂く方（通常治療群：TAU）とそれまでの治療等に加えてピアサポーターと協働したグループセラピーに参加して頂く方（グループセラピー群：GT）の2つにランダムに割り振ります。そのため、**本試験への参加に同意をして頂いたとしても、必ずしも直ぐにグループセラピーを受けられるわけではありません。**

研究に参加して頂くと、治療開始時と終了時に神経性やせ症に関するアンケートと心理学的な評価に関するアンケートに答えて頂きます。また、研究期間中の様子についても簡単なアンケートを4週間毎に行って頂きます。

*オンライングループセラピーは土曜日の午前10時～12時で行います（月2回程度）。



募集期間

2022年6月～2026年6月まで

謝礼等

本試験に参加することでの謝礼は発生しませんが、ピアサポーターと協働したグループセラピーへは無料でご参加頂けます。

お問い合わせ

本試験についてのお問合せ、申込みは下記e-mailにお願いします。担当者より折り返しお返事します。

研究担当者：望月洋介（浜松医科大学医学部附属病院精神科神経科）

e-mail：recovery.since2017@gmail.com

